

(122) ツリ
異 異 竹
中 卯 太
清 之 平
吉 助 平

東成郡鯨江町字新喜多三二地
板並村字野江四五地

多武谷瀧玉玉辰辰
田中川井地已已
キス芳準廣林甚安
クヘ助平吉平三吉

鶴橋町字東小橋一地
天王寺字天下茶屋
西成郡鷺洲町字南浦江五二九地
東成郡中本町字本庄西一地
西成郡豊崎町字本庄三〇九地
今宮村(萩ノ茶屋)四八七地
傳法町北二丁目一四五七
豊崎町字本庄五地

外野又兵衛
外野豊蔵
塚本菊藏
塚本福松
塚末藏
塚萬造
塚伊太郎
塚本くにノ

		西成郡鶴洲町字海老江一四九地	同	同	字同	二三七五地
		東成郡北新開莊村字鳴野八六地	同	鰐江町字今福三地		部
		西成郡鶴洲町字浦江六五二地	同	同	字同	五六九地
		豊崎町字南濱三〇地	同	鶴洲町字南浦江三九一地		四
		東成郡鶴橋町字木野三一地	同			

津川常次郎
田トク
土田彌太郎
土原猪之助
槌谷萬治郎
月井はるへ
筒井マキ

西成郡津守村四
東成郡中本町字中道四二八地
西成郡中津町字光立寺二三七
同 今宮村七三三地
東成郡天王寺村字阿部野六二一地
西成郡豊崎町字本庄一〇〇八地
東成郡鰐江町字新喜多一〇三地

中村巳之助
中村定之助
中村安吉
中村吉吉
中村音松
中村鶴吉
中村たつ
中野房次郎
中野次郎
中島久次郎

東成郡鶴橋町字猪飼野五七四地
西成郡今宮村(水渡)七三三地
東成郡生野村字國分四二二地
西成郡今宮村二〇二九地
東成郡中本町字中道四一八地
同 鶴橋町字東小橋七地一
同 中本町字本庄八一九地
西成郡豊崎町字南長柄九〇地
東成郡北新開莊村字鳴野一五二地

中澤新兵衛
中澤兵助

同 傳法町北五丁目一地
同 同 北五丁目二地
東成郡鶴橋町字東小橋七三號
同 榎並村字野江三七〇地

(126) マ
山 山 山
本 田 田
テ リ

西成郡今宮村今龜
同 獅洲町字南浦江四七九地

マ	山田リヨ	西成郡今宮村六七地
ノ	本政次郎	同 傳法町南二三九地
マ	本長平	同 豊崎町字本庄二三九地
ノ	本庄吉	同 中津町字光立寺二〇〇地
部	下清治郎	同 豊崎町字本庄五九地
	下喜之助	同 鶯洲町字海老江一四〇五地
	繁野	同 豊崎町字本庄二九六地
	中謹	同 同町 字本庄三六地
	好松	同 同町 字本庄三九地
	司	同 今宮村六九地
	口勝次郎	同 豊崎町字本庄二〇九地二四
	山村宇之助	同 傳法町南二三九地
	丈藏	同 豊崎町字本庄一九地
	柳瀬	同 東成郡天王寺村字天下茶屋四九地
	八八	同 西成郡鷺洲町字浦江六七地
	山形	同 東成郡平野郷町字市場二三九
	尾島	同 西成郡今宮村(木津)六三九地
	甚藏	同 西成郡傳法町北辛里六地
	安兵衛	東成郡中本町字本庄七三九地
	柳瀬	東成郡梗並村字野江四七地
	八八	西成郡傳法町北辛里六地
	柳瀬	東成郡中本町字本庄七三九地
大和シメ	柳瀬	東成郡梗並村字野江四七地
安川國太郎	柳瀬	西成郡今宮村(木津)六三九地
大和シメ	柳瀬	西成郡傳法町北辛里六地
矢倉梅	柳瀬	東成郡中本町字本庄七三九地

४ (127)

福村峰松
福塚りん
船越林之助
二星房吉
福小林一二三郎
福小林直次郎
福小林文太郎
福小林鹿之助
福小林辰之助
福小阿彌廣造
福小谷文十郎
福我野又藏
福小島磯次郎
福松音吉
福吹末吉
福山種吉
福藤周藏
近藤きん

同傳法町北五丁地
東成郡中本町字中道三丁地
同中本町字中道四地
西成郡鷺洲町字海老江三八地
部
西成郡豊崎町字本庄一五地
東成郡北新開莊村字左專道四地
同平野町字市場五九地
西成郡今宮村(水波)古地
東成郡天王寺村字天下茶屋五〇地
同平野町字南長柄二〇地
西成郡鶴橋町字東小橋三地
東成郡平野鄉町字野堂四七地
西成郡鶴橋町字本庄三九地
同鷺洲町字南浦江三九地
同鷺洲町字北浦江九地
同津守村七地

(128) フ
藤井幸次郎
藤井忠治郎
井政吉
逸想次吉
信吉
藤田廣吉
藤野徳藏
藤内廣吉
古川長四郎
古川次郎吉
古川音吉
古川由造
古野増次郎
古林重之助
福本萬次郎
福島徳次郎
福原増治郎
福井寅吉
福井百助

西成郡中津町字下三番九地
東成郡鶴橋町字木野二天地
西成郡鷺洲町字本庄三九地
同中本町字中道四五地
西成郡今宮村秋ノ茶屋合地
同鷺洲町字北浦江西地
東成郡北新開莊村字鳴野六六地
同中本町字中道三七ヤ
豐崎町字本庄三四地
東成郡天王寺村字天下茶屋古地
同平野町字市三七ヤ
同中本町字中道八八地
西成郡今宮村東道二二地
東成郡中本町字中道西二地
西成郡豊崎町字南濱一九地
東成郡平野鄉町字泥堂六ヤ
同天王寺村字天王寺六三九地
同平野鄉町字市六一地
同鷺江町字蒲生三〇ヤ
西成郡中津同字下三番六五地

木	木	橘	木	木	木	木	木	木	木
田	田	田	原	原	原	原	原	原	原
八	八	八	十	十	十	十	十	十	十
市	市	市	鶴	鶴	鶴	鶴	鶴	鶴	鶴
東成郡鶴橋町字東小橋二地	西成郡中津町字下三番五地	東成郡平野郷町字野堂三六地	西成郡豊崎町字本庄一四〇地	西成郡	東成郡	西成郡	東成郡	西成郡	西成郡
密道三三南南宮宮宮宮宮宮	湯淺喜次郎	遊龜國	由利ヤクミノミ	東成郡鰐江町字新喜多三九地	同	豊崎町字本庄一六六地	同	北新開莊村字左專道三七一地	同
井端ト久吉力カヨ	松	松	利ヤクミノミ	西成郡今宮村(元木津)五〇地六	東成郡中本町字中濱八四地	同	中本町字中濱三四地一	同	西成郡今宮村(八田)九九六地
木野ス茂助エ治	同	同	同	西成郡今宮村(八田)九九六地	東成郡梗並村字野江四六地	同	中本町字本庄三八ヤ	同	西成郡今宮村(八田)九九六地
久ナ吉カヨ	同	同	同	西成郡豊崎町字北長柄三八地二	東成郡中本町字中道	同	北新開莊村字鳴野一六九地	同	西成郡傳法町南二丁目二地
木ナ久吉カヨ	同	同	同	西成郡豊崎町字北長柄三八地二	東成郡中本町字中道	同	生野村字舍利寺	同	鶴橋町字東小橋一五地

(132) 半	酒井竹藏	西成郡豊崎町字本庄二六地
澤田正雄	吉	東成郡平野郷町字野堂三三七
澤樹	西條仁平	同 豊崎町字本庄第二三八
猿	井徳松	東成郡鶴橋町字天王寺五六五地
澤	藤吉	同 鮎江町字今福元地
北野寅次郎	東成郡鶴橋町字猪飼野五九四地	西成郡豊崎町字本庄三〇九地
北野龜吉	同 同	同 鮎江町字今福元地
北野丑松	五七地	西成郡鶴橋町字猪飼野五九四地
北川傳次郎	東成郡鶴橋町字大仁八九地	東成郡鰐洲町字新喜多三七
北川吟次郎	西成郡鰐洲町字浦江元一地	西成郡鰐洲町字浦江元一地
北川勇治郎	同 豊崎町字本庄二七七地	東成郡鰐洲町字左專道三七地
北林松之助	同 豊崎町字本庄二七七地	東成郡北新開莊村字中道二四四地
尾富藏	同 豊崎町字本庄二七七地	西成郡北新開莊村字鳴野
木村彌三郎	同 豊崎町字本庄二七七地	東成郡北新開莊村字中道二四四地
木村彌三郎	同 中木町字中道二四四地	西成郡豊崎町字南長柄二五地
木下太三郎	同 村芳松	東成郡鶴橋町字東小橋二五地
木戸甚五郎	木戸甚五郎	東成郡鶴橋町字東小橋二五地
木戸甚五郎	同 同	同 村芳松
木戸甚五郎	同 同	同 村芳松

スセモ(135)

壽住杉角角瀨妹關元森森森森森森久東日
淵谷原原野安次ス尾龍口木安下田本源次
次福卯之治クシ之助ノ吉正男ッ郎藏衛モ兵
平松松平郎ノニメ助ノ吉正男ッ郎藏衛モ兵
七

西成郡中津町字下三番三九五地
同 豊崎町字本庄老一地
東成郡鶴橋町字木野二〇三地

東成郡平野郷町字野堂三九地
西成郡鷺洲町字海老江八五地
東成郡鰐江町字蒲生八三地
西成郡今宮村六九三地

同 傳法町南三丁目一九地

七

部

(134) ヒシ
島塙文太郎
島田仙太郎
塩見菊治郎
白井五三郎
白江うの
七五三サト
鹿戸花子
清水ツル
清ノル
廣田庄五郎
廣田房太郎
廣田卯之松
廣田吉松
廣瀬元一郎
廣瀬喜代八
廣岡佐治兵衛
平田江イシ
平田ヤスエ

同	鶴橋町字東小橋一七五地
同	鰐江町字蒲生三五地
同	西成郡津守村毛地
同	豊崎町字本庄六四地
東成郡中本町東中濱五四地	
部	
西成郡傳法町北二丁目九地	
同	同町北二丁目四地
東成郡鯰江町字今福三七地	
同	天王寺村字天王寺四九一地
同	鶴橋町字木野三八一地
西成郡豐崎町字本庄三七地	
同	今宮村(甲岸)四四一地
東成郡鶴橋町字東小橋一七九地	
西成郡豊崎町字南濱二八地	

(141)

役員人名		住 所	役名	氏 名
西區南堀江通二丁目六ヤ		西區南堀江通二丁目六ヤ	組 長	松 本 長 兵 衛
東區豊後町二三地			副組長	吉 田 長 藏
西區鞆中通二丁目地			同	嘉 納 彌 兵 衛
東區瓦町二丁見地			會計主任	阿 波 野 德 藏
東區農人橋二丁目五地				喜 多 榎 藏
同 安土町二丁目				瀧 内 源 藏
同 横堀二丁目三地				嘉 納 合 名 會 社 大 阪 支 店
西 区 評 議 員				中 川 八 兵 衛
西區江戸堀上通二丁見地				三 木 米 治 郎
同 南堀江上通二丁目				藤 井 竹 次 郎
同 鞆南通二丁目六地				松 井 奈 良 次 郎
同 花園町				伊 達 伊 三 郎
南 区 評 議 員				德 間 市 兵 衛
南區丸屋町四番町				菅 原 駒 三 郎
同 撮町通二丁目				菅 森 善 五 郎
同 難波新地三番町八〇地				北 区 評 議 員
同 東清水町二三地				田 中 勘 吉
北區堂島裏町二丁見五地				

(140)

藤 本 チ マ	南區芦原町二二地
廣 岡 コ リ ン	同 西圓手町二〇四地
井 上 利 兵 衛	同 龍田町一八八ヤ
池 田 齊 一	北區東野田町二三七地
賴 本 二 郎	同 高垣町六七地
向 井 梅 治 郎	同 下福島二丁目番外二七七地

北區伊勢町二六六地

同 南森町

(142)

東成郡鯨江町字南長柄一五地

同 木幡町一五地

東成郡評議員

足立友太郎

西成郡評議員

福田寅吉

東區內久寶寺町二三目

同 東雲町二三目三地

同 農人橋二三地

同 北久太郎町二三目云地

同 鎌屋町二三目三地

同 空堀通二三目

同 東平野町二三目

同 平野町二三目

同 北久寶寺町二三目

同 空堀通二三目

同 南農人町二三目一十

同 空堀通二三目九地

同 南堀江下通二三目

同 北堀江御池通二三目

同 堀上通二三目四地

同 京町堀通二三目

同 西道頓堀通二三目八地

同 本田通二三目三地

同 新町南通二三目

同 江戸堀北通二三目

同 西九條上之丁二八九

同 薩摩堀東之丁八地

同 西九條上之丁九六地

同 安堂寺橋通二三目

同 難波新川二三目

同 松屋町

同 難波新地五番町二三地

同 廣田町二二八地

同 御藏跡町一地

同 大寶寺町西之丁

南 区 代 議 員

和田伊之助

芦澤重

梅木熊次郎

千代村藤次郎

戎谷治三郎

大西保太郎

松村金治郎

坂上六三郎

日野要

松田伊作

中岡本重藏

松本甚三郎

奥山彌三郎

中谷留藏

西 区 代 議 員

森政七

石崎合資會社

前川蒸太郎

酒井松太郎

新田常次郎

下里常治

石崎嘉藏

前川蒸太郎

酒井善

大西保太郎

松島辰

中島藤

彌谷佐一郎

酒井善助

坂上六三郎

日野要

松田伊作

中岡本重藏

戎谷治三郎

大西保太郎

松村金治郎

坂上六三郎

日野要

松田伊作

中岡本重藏

戎谷治三郎

大西保太郎

松村金治郎

坂上六三郎

日野要

松田伊作

(143)

二萬圓ヲ超ユル金額	千分ノ百四十
三萬圓ヲ超ユル金額	千分ノ百六十
五萬圓ヲ超ユル金額	千分ノ百八十
七萬圓ヲ超ユル金額	千分ノ二百二十
十萬圓ヲ超ユル金額	千分ノ二一百
株式會社株式合資會社ニシテ株主又ハ株主及社員ノ數二十人甲ノ税率ヲ適用ス	前項ノ株主又ハ社員ノ數ハ事業年度末日ノ現在ニ依ル
第三種ノ税率ヲ適用スペキ場合ニ於テ戸主及其同居家族ノ所得ハ之ヲ合算シ其總額ニ對シ適用シテ算出シタル金額ヲ戸主及同居家族ノ所得ニ案分シテ各其稅額ヲ定ム戸主ト別居スル家族二人以上同居スルトキ又同ジ	又ハ剩餘金ニ依リ其他ノ法人ニ在テハ各事業年度ノ利益金リ同年度總損金ヲ控除シタル金額ニ依ル但シ第二條ニ該當スル法人ノ所得ハ此法律施行地ニ於ケル資產又ハ營業ヨリ生スルモノニ限ル前項ノ場合ニ於テ總益金中此法律ニ依リ所得稅ヲ課セラレタル法人ヨリ受ケタル配當金又ハ此法律施行地ニ於テ支拂ヲ受ケタル公債社債ノ利子アルトキハ之ヲ控除ス保険會社ノ利益金又ハ剩餘金ノ計算ニ付亦同ジ
第四條ノ一 第一種ノ所得ハ保險會社ニ在テハ各事業年度ノ利益金又ハ剩餘金ニ依リ其他ノ法人ニ在テハ各事業年度ノ總益金ヨリ同年度總損金ヲ控除シタル金額ニ依ル但シ第二條ニ該當スル法人ノ所得ハ此法律施行地ニ於ケル資產又ハ營業ヨリ生スルモノニ限ル前項ノ場合ニ於テ總益金中此法律ニ依リ所得稅ヲ課セラレタル法人ヨリ受ケタル配當金又ハ此法律施行地ニ於テ支拂ヲ受ケタル公債社債ノ利子アルトキハ之ヲ控除ス保険會社ノ利益金又ハ剩餘金ノ計算ニ付亦同ジ	第四條ノ二 第二種ノ所得ハ左記各號ノ定ムル所ニ依リ之ヲ算出ス
第四條ノ三 第三種ノ所得ハ左記各號ノ定ムル所ニ依リ之ヲ算出ス	一、俸給、給料、手當、歲費、年金、恩給、退隱料、營業ニアラザル貸金預金ノ利子及第二種所得ニ屬セザル公債社債ノ利子ハ其收入豫算年額
第四條ノ四 第二種ノ所得ニ付前二條ノ規定ニ依リ算出シタル收入豫算年額ヨリ其十分ノ一ヲ控除シタルモノヲ以テ所得トス	四、外國又ハ此法律ヲ施行セザル地ニ於ケル法人ヨリ受クル配當金ハ前年ノ收入金額
第四條ノ五 第三種ノ所得ニ付前二條ノ規定ニ依リ算出シタル金額五百圓以下ナルトキハ百五十圓ヲ七百圓以下ナルトキハ百圓ヲ千圓以下ナルトキハ五十圓ヲ其所得ヨリ控除ス	五、其他ノ所得ハ總收入金額ヨリ必要ノ經費ヲ控除シタル收入
第四條ノ六 府縣郡市町村其他ノ公共團體神社寺院祠宇佛堂及民法第三十四條ノ規定ニヨリ設立シタル法人ニハ所得稅ヲ課セス	一、軍人從軍中ノ俸給手當 二、扶助料及傷痍疾病者ノ恩給退隱料 三、旅費學資金及法定扶養料 四、營利ノ事業ニ屬セサル一時ノ所得 五、外國又ハ此法律ヲ施行セサル地ニ於ケル資產營業又ハ職業ニ依ル所得 六、此法律ニ依リ所得稅ヲ課セラレタル法人ヨリ受クル配當金及割賦賞與金 七、乘馬ヲ有スル義務アル軍人カ政府ヨリ受クル馬糧、繫蓄料及馬匹保續料
第六條中「三百圓」ヲ「四百圓」ニ但書ヲ左ノ如ク改ム 但シ第三條第六項ノ合算額四百圓ニ満タルトキ第四條ノ五ノ規定ニ依ル金額ヲ控除シタル爲メ四百圓ニ満タザルニ至リタルトキハ此限リニ在ラズ	豫算年額

相續税ハ課稅價格ヲ左ノ各級ニ區分シ其ノ各區分ニ對シ相續人ノ種類ニ從ヒ遞次ニ各稅率ヲ適用シテ之ヲ課ス

(150) 家督相續

課稅價格	稅率
五千圓以下ノ金額	相續人力被相續人ノ家族タル直系卑屬ナルトキ
五千圓ヲ超ユル金額	相續人力被相續人ノ指定シタル者ノ民法第九百八十五條ニ依リ選定セラレタル者
一萬圓ヲ超ユル金額	相續人力被相續人ノ家族タル直系卑屬又ハ入夫ナルトキ
二萬圓ヲ超ユル金額	相續人力被相續人ノ家族タル直系卑屬又ハ入夫ナルトキ
三萬圓ヲ超ユル金額	相續人力被相續人ノ家族タル直系卑屬又ハ入夫ナルトキ
四萬圓ヲ超ユル金額	相續人力被相續人ノ家族タル直系卑屬又ハ入夫ナルトキ
五萬圓ヲ超ユル金額	相續人力被相續人ノ家族タル直系卑屬又ハ入夫ナルトキ
七萬圓ヲ超ユル金額	相續人力被相續人ノ家族タル直系卑屬又ハ入夫ナルトキ
十萬圓ヲ超ユル金額	相續人力被相續人ノ家族タル直系卑屬又ハ入夫ナルトキ
(ハ其ノ五萬圓毎ニ百萬圓ニ至リテ止)	(ハ其ノ五萬圓毎ニ百萬圓ニ至リテ止)

遺產相續

課稅價格	稅率
千圓以下ノ金額	相續人力被相續人ノ直系卑屬ナルトキ
千圓ヲ超ユル金額	相續人力被相續人ノ直系尊屬ナルトキ
五千圓ヲ超ユル金額	相續人力被相續人ノ直系尊屬ナルトキ
一萬圓ヲ超ユル金額	相續人力被相續人ノ直系尊屬ナルトキ
二萬圓ヲ超ユル金額	相續人力被相續人ノ直系尊屬ナルトキ
三萬圓ヲ超ユル金額	相續人力被相續人ノ直系尊屬ナルトキ
四萬圓ヲ超ユル金額	相續人力被相續人ノ直系尊屬ナルトキ

五萬圓ヲ超ユル金額	千分ノ四十五	千分ノ五十	千分ノ六十
七萬圓ヲ超ユル金額	千分ノ五十	千分ノ五十五	千分ノ六十五
十萬圓ヲ超ユル金額	千分ノ五ヲ加	千分ノ五ヲ加	千分ノ五ヲ加
(ハ其ノ五萬圓毎ニ百萬圓ニ至リテ止)			

附則

本法ハ明治四十三年四月一日ヨリ之ヲ施行ス但本法施行前開始シタル相續ニ關シテハ仍舊法ヲ適用ス

第三條 約束手形ニ關シテハ一通每ニ其ノ記載金高ニ應シ左ノ印紙稅ヲ納ムヘシ

金高二百圓以下ノモノ	印紙稅	參
金高千圓以下ノモノ	印紙稅	五
金高壹萬圓以下ノモノ	印紙稅	拾
金高貳萬圓以下ノモノ	印紙稅	五
金高參萬圓以下ノモノ	印紙稅	拾
金高五萬圓以下ノモノ	印紙稅	圓
金高拾萬圓以下ノモノ	印紙稅	四

第一條 財產權ノ創設、移轉、變更若クハ消滅ヲ證明スヘキ證書帳簿及財產權ニ關スル追認若ハ承諾ヲ證明スヘキ證書ヲ作成スル者ハ此ノ法律ニ依リ印紙稅ヲ納ムヘシ

第二條 證書ニ關シテハ一通每ニ其ノ記載金高五圓以上ノモノニ限り記載金高一萬分ノ五ノ割合ヲ以テ印紙稅ヲ納ムヘシ但シ印紙稅額五拾圓トナルトキハ五拾圓ニ止メ壹錢未滿トナリ又ハ壹錢未滿ノ端數ヲ生スルトキハ壹錢ニ切上クルモノトス金高記載ナキモ證書面ニ標記シアル價格ノ單位又ハ其ノ他ノ記載事項ニ依リ其ノ金高ヲ算出スルコトヲ得ルモノハ其ノ總額ヲ以テ記載金高ト看做ス

第三條 約束手形ニ關シテハ一通每ニ其ノ記載金高ニ應シ左ノ印紙稅ヲ納ムヘシ

○第三種 每月一回以上刊行スル定期刊行物
(二) 一號一個重量二十匁又ハ其ノ端數毎ニ 金五厘

(二) 二號又ハ二個以上一束重量二十匁又ハ其ノ端數毎ニ 金五厘

○第四種 書籍、印刷物、業務用書類、寫眞、書、圖畫、商品見本及雑形、博物學上ノ標本

重量三十匁又ハ其ノ端數毎ニ

金壹錢

○第五種 農產物種子 重量三十匁又ハ其ノ端數毎ニ

金貳錢

●通常郵便物ノ容積及重量ノ制限左ノ如シ

○容積 (長幅曲尺一尺三寸)

○重量 (第三種乃至第五種郵便物)

三百匁

商品見本及雑形百匁

▲小包郵便物ノ料金左ノ如シ

同一郵便區内 普通 金四錢 書留 金八錢

金壹錢

同一郵便區外 二百四百六百八百一貫
匁迄匁迄匁迄匁迄匁迄匁迄匁迄

普通 八錢拾三錢拾六錢二拾錢廿四錢廿八錢卅六錢四拾三錢四拾六錢五拾四錢

金貳錢

書留 拾二錢拾六錢廿四錢三拾錢卅六錢四拾三錢四拾六錢五拾四錢

金貳錢

一内地、臺灣、樺太相互間小包郵便料

二百匁迄 四百匁迄 六百匁迄 九百匁迄 一貫二百匁迄 一貫五百匁迄

金貳錢

參拾錢 參拾五錢 四拾錢 五拾錢 六拾錢 七拾錢

金貳錢

內地、臺灣、樺太相互間發着スル小包郵便物ハ價格表記ノ指

定アルモノ、外書留小包郵便物トシテ之カ取扱ヲ爲ス

●小包郵便物ノ容積重量及制限左ノ如シ

○容積 (長幅曲尺二二尺)

○幅 (曲尺二二尺)

幅及厚各五寸以内ノモノハ長三尺ヲ限リ差出不可得

●重量 内國小包郵便物ト同一トス

○重量 一貫五百匁

●清國韓國小包郵便料金左ノ如シ

日本、清、韓三國相互間發着小包郵便料

二百匁迄 參拾錢 四百匁迄 參拾五錢

六百匁迄 四拾錢 九百匁迄 五拾錢

一貫二百匁迄 六拾錢 一貫五百匁迄 七拾錢

但シ小包郵便ノ重量ハ六百匁ヲ超過スペカラス

一、同一郵便區市内相互間 一箇ニ付 金六錢

一、二箇郵便區市内相互間 一箇ニ付 金拾貳錢

同一ノ差出人ヨリ同一ノ受取人ニ宛テ同時ニ二箇以上差出ストキハ内一箇ヲ除キ他ハ前記料金ノ半額トス

市内速達小包郵便改正

市内小包郵便ニ限リ包被ヲ要セズ(料金ハ小包郵便ニ同ジ)

度量衡取締要項（抜萃）

(156)

- 一 取引上若クハ證明上度量衡ノ名稱ニ依ル計量ノ換算ヲ爲ストキハ度量衡法第三條第四條又ハ度量衡法施行令第一條ノ規定ニ依ル可シ（度量衡取締規則第四條）
- 二 業務上度量衡ノ名稱ニ依リ取引若クハ證明ヲ爲ス者ハ必要ナル種類ノ度量衡器ヲ備フ可シ（度量衡取締規則第二條）
- 三 度量衡ノ名稱ニ依リ取引若クハ證明ヲ爲ストキハ度量衡器ヲ使用ス可シ（度量衡取締規則第一條）
- 六 左ノ各號ノ一二該當スル度量衡器ハ命令ヲ以テ定ムル場合ヲ除クノ外販賣シ若シ販賣ノ爲メ所持シ又ハ取引上若ハ證明上ニ於ケル度量衡ノ計量ニ使用シ又ハ使用ニ供スル爲メ所持スルコトヲ得ス
- 一 檢定證印（圓、圓又ハ段）ナキモノ
- 二 修復ヲ爲シタル後其ノ検定ヲ受ケズ又ハ検定ニ合格セザルモノ
- 三 變造シタルモノ
- 四 勅令ノ定ムル公差狂ヲ生シタルモノ
- 五 命令ノ定ムル構造ヲ具備セザル（次ノ各號ノ中ニ該當スルニ至リタルモノ（右度量衡第八條）
- 一 度量衡器ニシテ其要部ガ毀損磨滅又ハ腐蝕シタルモノ
- 二 度量衡器ニシテ検定證印、記號其ノ他表記ノ文字又ハ目盛ノ識別シ難キニ至リタルモノ
- 三 度器ニシテ枉橈又ハ搓レアルモノ
- 四 端目盛ノ度器ニシテ其ノ端ニ於ケル角ガ最小目盛ノ一度目以上磨滅シタルモノ其ノ端目盛ニ非サルモノニ在リテハ最端ノ目盛ヲ超ユルニ至ル迄磨滅シタルモノ
- 五 材料ヲ割合セ又ハ繼合セテ作リタル度器及連接部ヲ分離シ得サル構造ノ疊尺ニシテ其ノ目的アル部分ニ於ケル材料ノ繼至リタルモノ
- 六 目ニ間隙ヲ生シ且材料又ハ連接部カ分離シ易キニ至リタルモノ
- 九 槌ニシテ甚シク變形シ又ハ其口緣ニ緊着シタル材料又ハ鐵帶ニ緩ミヲ生シ又ハ其ノ口緣ノ缺損（全量ノ目盛アルモノニシテ其ノ口緣缺損カ全量ノ目盛ニ達セザルモノヲ除ク）シタルモノ若ハ金屬製槌ノ繼目ノ離レタルモノ
- 十 槌ニシテ其口緣又ハ内面カ著シク磨滅シ若ハ反リヲ生シ又ハ其内面ニ於ケル塗料ノ剥落シタルモノ
- 十一 液類ノ計量ニ使用スル槌ニシテ漏水スルニ至リタルモノ又ハ材料ヲ二重トシタル金屬製槌ニシテ其ノ内面漏水スルニ至リタルモノ
- 十二 斗槌ニシテ反リ又ハ著シク凹凸ヲ生シタルモノ
- 十三 化學用量器ニシテ重要ナル缺損アルモノ
- 十四 秤ニシテ桿カ枉橈タルモノ
- 十五 秤ニシテ其ノ刃、刃受、承軸、刃蓋又ハ桿ニ於ケル金具カ離脱シ又ハ刃及桿ニ於ケル金具カ移動シ易キニ至リタルモノ十六秤ニシテ調子玉ノ遊動シ易キニ至リタルモノ又ハ其ノ用ヲ爲サルニ至リタルモノ
- 十七 調子玉ナキ秤ニシテ其空懸ケ又ハ錘ヲ真點ニ懸ケタル場合ニ於テ之ニ度量衡法施行令第十六條ニ規定スル秤量ノ公差ノ四分ノ一以内ノ重量ヲ加減スルモノ其ノ睨ミカ一致セズ若ハ其ノ桿カ水平トナラズ又ハ其ノ指針カ真點若ハ標點ヲ指サ、ルニ至リタルモノ
- 十八 水平ヲ定ムル裝置アル秤ニシテ其ノ裝置カ水平ヲ定ムルノ用ヲ爲サル、ニ至リタルモノ
- 十九 秤ニシテ度量衡法施行令第十六條ニ規定スル公差ニ相當スル重量ヲ感セザルニ至リタルモノ
(右度量衡法施行規則第四十九條)
- 七 左ニ記載シタルモノハ之ヲ取引上若クハ證明上使用スルコ

(157)

トヲ得ズ

一 度量衡器ニシテ他物ノ附着セルモノ

三 目盛アル二升以上若クハ五「リツトル」以上ノ樹又ハ水平ヲ定ムル裝置アル樹ニシテ之ヲ水平ニ爲サルモノ

四 調子玉アル秤ニシテ真點若クハ標點ヲ正サルモノ

五 水平ヲ定ムル裝置ナキ臺アル秤ニシテ臺ヲ水平ニ爲サルモノ

六 秤ニシテ定量増錘ノ重量ト掛量トノ比カ其定量増錘ノ重量ト秤ニ作用スル掛量トノ比ニ異ナルモノ

前項第一號第二號及ビ第六號ニ記載シタルモノ又ハ桿、皿、錘增錘増錘臺ノ相互ノ符號ガ異ナル秤ハ之ヲ販賣スルコトヲ得ズ（右度量衡取締規則第六號）

九 木製樹ハ穀類用ノモノニ付爲シタル表記アルモノニ非サレバ之ヲ穀類ノ計量ニ液類用ノモノニ付爲シタル表記アルモノニ非ザレバ之ヲ液類ノ計量ニ使用スルコトヲ得ズ（度量衡法施行規則第四十三條）

十 五斗又ハ百「リツトル」以上穀類ヲ計量スル場合ニハ全量一斗未滿又ハ二十「リツトル」未滿ノ桿ヲ使用スルコトヲ得ス（度量衡法施行規則第四十四條）

十一 桿ト分離シ得ヘキ錘、増錘、増錘臺又ハ皿ニ附シタル表記ト桿ニ付シタル表記ト異ナル秤ハ之ヲ使用スルコトル得ス（度量衡法施行細則第四十六條）

十二 水平ヲ定ムル裝置アル秤ハ其ノ臺ヲ水平ト爲スニ非サレハ之ヲ使用スルコトヲ得ス（度量衡法施行細則第四十七條）

十四 左ノ各號ノ一二該當スル者ハ一年以下ノ懲役又ハ五百圓以下ノ罰金ニ處ス

一 第八條ニ違反シタル者

二 度量衡ノ計量ヲ偽ルノ目的ヲ以テ不正ノ度量衡器ヲ使用

（右度量衡法施行細則第五十五條）

シタル者

（右度量衡法第十三條）

十五 左ノ各號ノ一二該當スル者ハ科料ニ處ス
（第一號第二號省略）

三 第四十八號第一項ニ依リ指定シタル日時及場所（第一種取締）ニ度量衡器ノ提出ヲ怠リタル者第一種取締ニ提出シテ検査ニ合格シタルモノニハ③検査印ヲ付セラル數字ハ検査ノ年ノ下位ノ數字ヲ用フ

（右度量衡法施行細則第五十五條）

（例）大正三年度検査済ノ印

合 格 ③

不 合 格 ○

大正三年八月廿五日印刷

同 年 九月一日發行

大阪市東區瓦町三丁目九番地
編輯兼發行人 阿波野德藏

大阪市西區江戸堀上通二丁目百十二番邸
印刷者 矢尾彌一郎

大阪市西區江戸堀上通二丁目百十二番邸
印刷所 矢尾弘文堂

大阪酒類商同業組合事務所
理 事 渡 邊 金 七

大阪市西區新町南通
一丁目五十五番地
電話西二八二〇番



終

